

令和 6 年 度

事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 ときわの杜
ひ ま わ り 荘

令和6年度 事業報告

令和6年度ひまわり荘は、事業計画に沿って、基本である施設理念に基づいた利用者個人の尊厳の保持と意向を尊重しつつ、安全・安心な生活支援の提供に努めました。

この年度の報酬改定では「地域移行や障害者支援施設の機能強化」「人材育成と専門性の向上」「(BCP)事業継続計画の作成」など、障害者支援施設に求められる役割が多く示されました。これらを踏まえ、以下の取り組みを進めてまいりました。

地域連携と機能強化

地域移行の推進としては、ご利用者が地域とかかわりが持てるよう、地域のお祭りへの参加を促し、作品展示や見学を通じて交流を深めました。また、職員も地域の草刈り行事に参加し地元住民と交流を図るなど積極的に地域との連携を築いてまいりました。

障害者支援施設の役割や機能強化においては、対応が困難なご利用者の受け入れに際し、ご家族や社会福祉協議会担当者との事前検討を綿密に行い、支援の強化に努めました。

人材育成と専門性の向上

人材育成と専門性の向上についても注力しました。新任職員に対しては、担当職員が年間を通して研修指導を行い、介護職員としての技術・技能を着実に習得できるよう支援いたしました。その結果、ご利用者の個別の要望にも的確に応じられるまでに成長しています。さらに、外部研修会や勉強会への参加を奨励し、専門性の向上を目指した資格取得を積極的に支援しています。

事業継続計画(BCP)の策定

(BCP)事業継続計画に関しては、自然災害や感染症発生時の対応計画を具体的に作成いたしました。

また国と県からの補助を受け令和5年度から計画していた非常用発電設備の設置が完了いたしました。

研修会や訓練等を通して緊急時にも適切に対応できるよう、平常時から行うべきことを全職員が周知徹底できるよう取り組みました。

今後も、これらの取り組みを継続し、職員が一丸となって地域共生社会の実現に向けて邁進してまいります。